

ご挨拶

国際植物増殖者会議日本支部第26回
三重大会へようこそ

この度は、IPPS日本支部第26回三重大会にご参加いただきありがとうございます。
三重県での大会は、第7回大会、第12回大会と過去に2回行っており、今回で3回目ですが、
前回大会（2005年）から14年が経過しており、三重県の園芸業界、観光スポットも当時とは大きく変わりつつあります。

初日は三重県教育文化会館を会場に、午後から研究発表会を開催します。
会員の発表はもちろんのこと、地元三重大学、三重県農業研究所、
三重県立高等学校の生徒たちなど幅広い世代や分野の方々に日頃の研究成果を発表していただきます。
また、研究発表会場の隣には展示スペースを設けました。参加者の皆様の取り扱い植物や資材などを自由に閲覧していただきながら、
情報交流を活発にしていいただければ幸いです。

2日目の産地見学では、地元津市の、若手生産者の花・野菜苗やトマトの生産現場、
また、2016年よりグランドオープンした三重県県下最大級の農産物直売所「朝津味」、
そして隣接する「レッドヒル ヒーサーの森」をご見学いただきます。レッドヒル ヒーサーの森は、
広さ約60000㎡の里山庭園で、
世界一のつぼの木とよばれる「レッドウッド（セコイア センペルビレンス）」の大木が育つ「森のエリア」と、
ローズガーデンやスイレンの咲く池が魅力の「花のエリア」があり、
約1000品種1万本以上の花木を楽しみながら、かつ大自然の恵みも感じることができる三重県内で指折りの観光スポットです。
今回の大会では、三重県の施設園芸とともに観光資源としての園芸植物の利用の現場をご覧いただければ幸いです。
2日間ではありませんが、年に一度の交流の機会として、存分にご活用くださいますようお願いいたします。
簡単ではありますが、本大会実行委員会を代表して歓迎の挨拶とさせていただきます。

令和元年10月26日

国際植物増殖者会議日本支部
第26回三重大会
実行委員長 藤森忠雄

ご挨拶02

国際植物増殖者会議日本支部第26回三重大会実行委員会名簿

実行委員長	藤森忠雄	(株)赤塚植物園	津市
実行委員 (総務)	南出幹生	南出(株)	鈴鹿市
実行委員 (司会)	内田恵介	グリーンクラフト	亀山市
実行委員 (懇親会)	芝崎裕也	南紀グリーンハウス	御浜町
実行委員 (企画・編集)	市川和洋	(株)赤塚植物園	津市
実行委員 (会計)	杉浦裕幸	(株)赤塚植物園	津市